

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年1月27日(2025.1.27)

【公開番号】特開2024-113040(P2024-113040A)

【公開日】令和6年8月21日(2024.8.21)

【年通号数】公開公報(特許)2024-156

【出願番号】特願2024-90480(P2024-90480)

【国際特許分類】

C 07 K 16/46(2006.01)

10

C 12 N 15/13(2006.01)

【F I】

C 07 K 16/46 Z N A

C 12 N 15/13

C 07 K 16/46

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月16日(2025.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

単離されたヘテロ多量体であって、前記ヘテロ多量体は、第1の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチド及び第2の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドを含む、ヘテロ二量体の免疫グロブリンヒンジドメインを含み、

(i) 前記第1の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドは、次のアミノ酸置換：P 2 4 3 K、A 2 4 4 K、P 2 4 5 K、N / E 2 4 6 K及びL 2 4 7 Kを含み、且つ

30

(ii) 前記第2の免疫グロブリンヒンジドメインポリペプチドは、次のアミノ酸置換：P 2 4 3 D、A 2 4 4 D、P 2 4 5 D、N / E 2 4 6 D及びL 2 4 7 Dを含み、

アミノ酸残基の付番は、K a b a tに記載されているE U インデックスに従い、

(iii) 前記ヘテロ多量体は、少なくとも2つの結合ドメインをさらに含み、前記結合ドメインは、それぞれ、F a b 断片、F a b' 断片、F (a b')₂ 断片、F v 断片、单鎖可変抗体断片(s c F v)又はナノボディである、

単離されたヘテロ多量体。

【請求項2】

2つのF a b 断片を含む、請求項1に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項3】

F a b 断片及びs c F v 断片を含む、請求項1に記載の単離されたヘテロ多量体。

40

【請求項4】

結合ドメインが、F c 領域のカルボキシル末端に位置する、請求項1～3のいずれか一項に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項5】

アミノ末端又はカルボキシル末端で、ペプチドリンクターを介してF c 領域のカルボキシル末端に連結するs c F v を含む、請求項1、3及び4のいずれか一項に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項6】

N末端からC末端に向かって、(i) C H 2 ドメイン、C H 3 ドメイン、第1のペプチド

50

リンカー、VH領域、第2のペプチドリンカー、VL領域、又は(i i)CH2ドメイン、CH3ドメイン、第1のペプチドリンカー、VL領域、第2のペプチドリンカー及びVH領域を含む、請求項5に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項7】

第1のペプチドリンカーが、L9、又はG3SG4Sリンカー(配列番号28)、又はL10(G4S)2リンカー(配列番号29)である、請求項6に記載の単離されたヘテロ多量体。

【請求項8】

第2のペプチドリンカーが、L15又は(G4S)3リンカー(配列番号31)である、請求項6又は7に記載の単離されたヘテロ多量体。

10

20

30

40

50